

横浜市関係

- 2―横浜港で催された神奈川新聞社主催の花火大会で爆発事故。打上げ作業員二人死亡、七人重軽傷
- 3―建設省横浜国道工事事務所、市金沢地区と横須賀市夏島地区を結ぶ国道三五七号の具体的な新設整備計画発表
- 4―市と住宅・都市整備公団、港北ニュータウン、タウンセンター地区の基本計画を修正する方針を明らかにする。
- 6―暴走族追放のため、県警は戸塚区のドリムハイツイッドを安眠ゾーンに指定。深夜通行止めとする。県内で二番目
- ▽市都市計画審議会でMM21中央地区の陸側容積率を八〇〇％に変更する手続きがとられる。
- 8―市道路局、駅前の放置自転車禁止区域に新たに五駅指定。全部で六十七駅に
- 10―市長、外国人職員三十二人に辞令交付。市内の中学、高校等で生きた英語指導をめざす
- 17―ピープルズ・プラン二十一世紀の循環として神奈川国際シンポジウムが横浜国際会議場で開催（〜19）。▽第八回横浜市少年洋上セミナー開催。▽横浜美術館のグラントギャラリーでミニコンサート始まる
- 21―全国指定都市市長懇談会開催
- 22―メキシコ・ベラクルス横浜交流使節

自治体・国・社会

- 1―記録的な集中豪雨、川崎市高津区でがけ崩れ。一家三人死亡、救出の消防署員も三人死亡十二人重軽傷。3―文部省、平成元年度学校基本調査速報発表
- 今春の大学生数二百六万七千人で、女子の大学、短大への進学率初めて男子を上回る。8―県教委、公立中学校卒業生進路調査発表、県内高校進学率過去最高の九四・六％。▽一九八九年度経済白書を閣議提出、了承。
- 10―海部内閣誕生、初の昭和生まれの首相。▽厚生省、昭和六十三年度簡易生命表発表。男七十五・五四歳、女八十一・三〇歳でいずれも前年より若干下回った。▽東京都江東区保育園児野本綾子ちゃん誘拐、殺人事件で別件現行犯逮捕されていた印刷業手伝い宮崎勤が誘拐殺害を自供、死体の一部を自供現場で見。12―文部省、平成二年度の国公立大学入試要項まとめる。
- 14―環境庁の酸性雨実態調査で酸性雨が全国的に降っていることが判明。15―自治省、三月末現在の人口動態調査結果発表。総人口一億二千二百三十三万五千十三人。前年比〇・二八％増。

横浜市関係

- 団一行が市を友好訪問
- 24―神奈川区に特別養護老人ホーム若竹苑開園。区内で初のホーム。市内二十一番目
- 25―社会党横浜本部及び市議団は「よこはま21世紀プラン」の見直し原案に対する見解と修正案を市長に提出
- 28―横浜美術館入館者七十万人達成
- 29―第九回YOKOHAMA本牧ジャズ祭開かれる
- 30―横浜そごう美術館で「ポストン美術館展」始まる
- 1―防災の日、市内各地で地域防災訓練。大黒ふ頭中央会場には五千人参加。▽三溪園内に完成した三溪記念館の開館に伴う「原三溪旧蔵日本美術展」開幕
- 4―市が鶴見区に新しく建設のごみ焼却工場の環境アセスメント準備書を発表
- 5―市が九月定例市会に提案の議案四十九件を発表。▽市、米海軍横浜冷蔵庫と同陸軍神奈川ミルクプラントを神奈川区瑞穂地区に移設し、瑞穂地先の海面三十五haを埋め立てて公共港湾施設を整備する計画を市会特別委で公表
- 8―市主催の「高齢化問題を考える89」中区関内ホールにて開催、千人以上の参加。

自治体・国・社会

- ▽六十三年度県内公立高校の退学者三千四百八人で過去最高。
- 20―法務省、「不法就労事犯摘発努力期間」の結果発表、三週間で二千七百五人摘発。24―国の機関移転推進連絡会議は、地方移転が決定していない残り七十一機関の移転先を決定、十七機関が横浜へ。31―一九九〇年度予算の概算要求縮切り。一般会計の総要求額六十七兆三千二百四十七億円
- 1―日米首脳会談始まる。▽県内で防災訓練百五十三万人参加。▽文部省、国立大、短大の一九九〇年度増員計画まとめる。ハ
- 学科新設、六百八十人増。4―川崎市伊藤三郎市長、正式に辞意表明。▽県、五百十億二千七百万円に上る九月補正予算発表。
- 7―国土庁、都道府県地価調査の速報値発表。県内住宅地三・四％、商業地〇・四％のダウン。五十一年の調査開始以来初の下落
- 8―県の個人情報保護推進懇談会は、県保有の個人情報のみでなく民間保有の情報についても保護対策必要と提言。12―天皇家の二男礼宮文仁親王と学習院

10月

- 9 関西新空港建設に絡む談合事件で市が海土協加盟の八社に対し一カ月の指名停止処分。鹿島建設との工事契約は同社からの工事辞退届を認めたと
- 12 九月定例会市開会（〜22）
- 13 横浜ベイブリッジのライトアップ始まる
- 15 横浜博覧会入場者三十一万七千人を記録。地方博入場者記録更新
- 17 美空ひばりの納骨式、市営日野公園墓地で営まれファンら二千八百人参列
- 18 市長、消費税転嫁条例案三十一件の撤回方針を市会に正式申し入れ
- 20 市会本会議で消費税転嫁条例案の撤回承認
- 22 市長、市会本会議でMM21地区にへリポートを建設する方針を明らかにする
- 23 横浜博覧会入場者三十六万二千人。つくば博の三十三万人を抜く
- 26 横浜港大桟橋地区再開発計画懇談会最終報告で「庭港」の新概念を提言
- 27 横浜ベイブリッジとスカイウォークが開通。ベイブリッジは全長八百六十m
- 1 横浜博覧会が閉幕。一九一日間の会期中、千三百三十三万七千五百五十八人入場
- 2 市、横浜と大分を結ぶ貨物定期航路を六日から週一便で運行すると発表
- 3 横浜市民病院で発生した集団肝炎の調査報告書まとまる。「注射感染の可能性を否定できない」と報告

- 大経済学部教授川嶋辰彦氏の長女川嶋紀子さんとのご婚約決定。
- ▽東京都足立区篠瀬の母子強盗殺人事件の容疑者とされていた少年三人に対し、東京家裁の少年審判で「不処分」の決定。16 来春就職予定の高校生への採用選考が解禁。労働省調べでは求人倍率二・二三の超売り手市場。17 第四十回国民体育大会秋季大会、「はまなす国体」開幕。18 県教委、逗子市の池子米軍家族住宅建設予定地の埋蔵文化財調査が終了し、横浜防衛施設局に「現状保存の必要を認めない」と報告。19 横浜防衛施設局、池子米軍家族住宅建設に向けた実質的工事に着手。▽厚生省公衆衛生審議会「日本人の栄養所要量」第四次改定を答申。25 逗子市、米軍住宅の本格工事に対して河川法違反だとして国を相手どり工事禁止を求める仮処分を申し立て。28 与野党逆転した参院選後初の百十六回臨時国会召集
- 6 国税庁の公益法人に対する法人税調査で調査対象の九〇%から総額百十三億円のごまかし所得判明。9 文部省、昭和六十三年度体力、運動能力調査まとめる。子供達十年前と比べ落ち込み。▽千葉県建設した全国初の本格的コンベンション施

- 6 県による市街化区域と調整区域の線引き見直しで、横浜市分は見送り
- 10 市都市美対策審議会、歴史的遺産を生かす、水辺を生かすなどの五項目提言
- 12 「横浜ゆかりの画家たち展」横浜高島屋で開かれる。開港から現代まで七十作家の大作を集める。▽世界的なホテルチェーン、インター・コンチネンタルホテルズが、MM21地区の横浜国際平和会議場ホテルを運営することが決定。▽市内瀬谷区の人材派遣会社労働者派遣法の疑いで摘発。日系ブラジル人等を単純労働の工員として派遣していた疑い
- 13 河川に無断係留しているボート等に対し「横浜プレジャーボート対策協議会」を設置し、条例化を含めた検討をしていることが明らかになる
- 19 市はMM21や港北ニュータウンPRのため米国にシティーセールス団派遣。▽平成元年度の技能功労者、三十九業種の八十九人発表
- 23 市教委、指定文化財十一件、地域文化財八件を指定し登録する方針を決定。▽市の長期総合計画「21プラン」の見直し原案について審議してきた横浜国際港都建設審議会、審議結果を市長に答申
- 25 横浜都市計画審議会はMM21中央地区の25街区を特定街区に決定
- 30 市と建設省の第三セクター「日本住情報交流センター」設立発起人会開催

- 設「幕張メッセ」オープン。10 パチンコ業界が過去五年間に与野党国会議員ら八十三人に約一億二百万円の資金提供をしていたことが判明。11 文部省の保健体育審議会、強い選手の育成を目指すスポーツ振興策提言。12 ヒルズ米連商代表来日。スーパーコンピュータ等三品目の市場解放要求。14 田中元首相、政界引退を発表。15 日本胸病外科学会、脳死段階での心臓移植は妥当、とする見解発表。16 「湘南国際村協会」発足。17 神奈川県文化賞、スポーツ賞受賞者、発表。六人九団体。▽米、サンフランシスコでM六・九の大地震発生。オークランドの高速道路が約一kmにわたり落下、死者、負傷者多数。21 法務省、今年上半期の出入国管理及び難民認定法違反者が一万二千二百八十一人と発表。23 鎌倉市長選、現職の中西功氏再選。▽かながわ環境文化賞は「モルフォ生物同好会」を主催する大野通胤氏に決定。25 川崎市の伊藤市長正式辞任。27 輸入血液製剤でエイズに感染した血友病患者らが国と製薬会社に総額十六億の損害賠償請求。30 文部省「昭和六十三年度児童生徒の問題行動実態調査」結果発表。登校拒否児は過去最高の四万人台